

今月のトピックス

- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎が、高めです。
- 伝染性紅斑が、過去 5 年と比しやや高めです。
- 感染性胃腸炎が、過去 5 年と比しやや高めです。小学校等で集団感染の報告がありました。
- 水痘が、高めです。
- 流行性耳下腺炎が、過去 5 年と比し高めです。

平成 22 年 4 月 19 日から 5 月 23 日まで(平成 22 年第 16 週から第 20 週まで。ただし、性感染症については平成 22 年 4 月分)の横浜市感染症発生動向評価を、標記委員会において行いましたのでお知らせします。

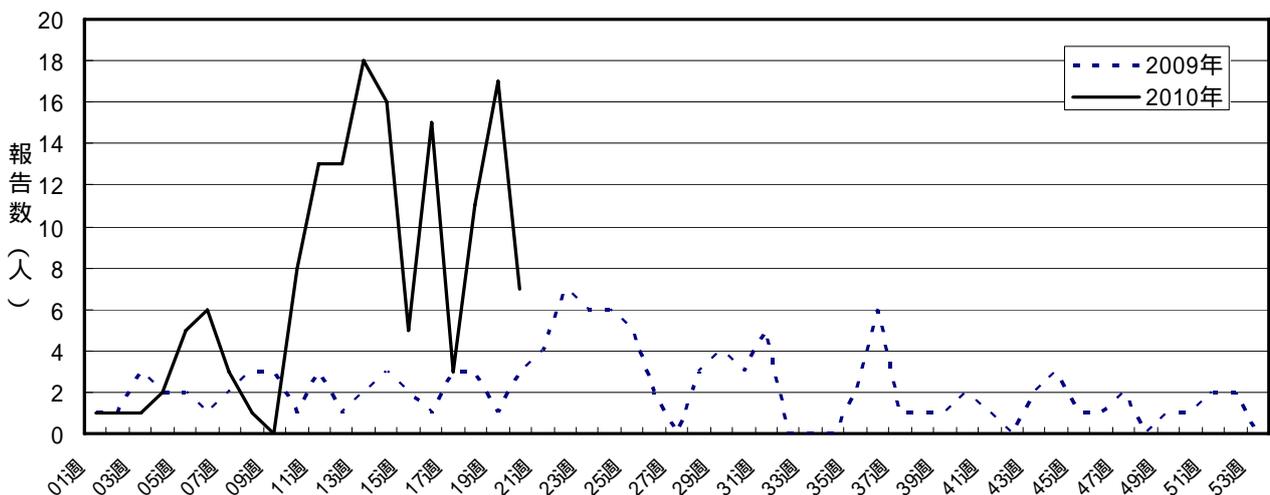
平成 22 年 週 - 月日対照表

第 16 週	4 月 19 ~ 25 日
第 17 週	4 月 26 ~ 5 月 2 日
第 18 週	5 月 3 ~ 9 日
第 19 週	5 月 10 ~ 16 日
第 20 週	5 月 17 ~ 23 日

全数把握の対象

- 1 細菌性赤痢: 1 例の報告がありました。渡航地はベトナムです。
- 2 腸管出血性大腸菌感染症: 2 例の報告がありました。うち 1 例の渡航地はブラジルです。
- 3 A 型肝炎: 1 例の報告がありました。春先から全国で国内での感染の報告が増えています。主に魚介類による経口感染によるものですが、性行為による感染も報告されています。他県では劇症肝炎による死亡も見られました。今年度第 10 週より全国レベルで報告数の増加が見られています。横浜市の 22 年度に入ってから報告数は現在までで計 2 例であり、2 例とも医療機関で IgM 抗体検査が行われ、その後衛生研究所にて PCR にて陽性が確認がされました。

A 型肝炎 (2010 年 1 ~ 20 週 報告数 / WISH 公開データ)

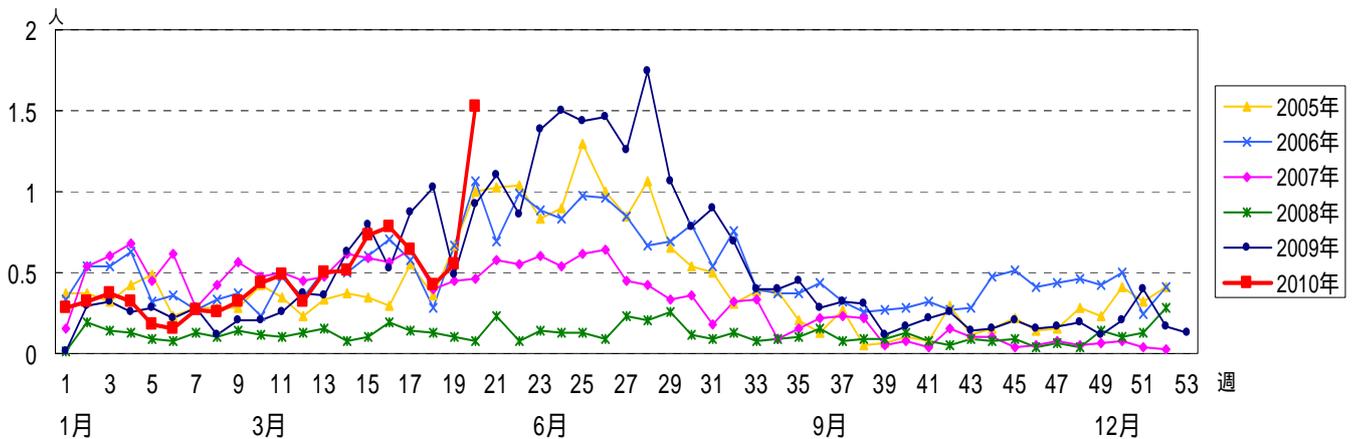


- 4 麻疹: 5 例の報告がありました。1 歳 2 例、10 歳代 2 例の計 4 例にはワクチン接種歴がありました。30 歳代の 1 例のワクチン接種歴は不明です。5 月 27 日現在で 27 例の報告があり、昨年同期では 25 例の報告でした。昨年は、年度前半に報告数が多く見られました。また、臨床診断としての届出の後に、IgM 検査の結果取り下げた例も複数見られました。

麻疹対策のために、麻疹が疑われる場合は早めに福祉保健センターにご相談ください。また、麻疹患者数の減少に伴って、全数検査が重要になっています。診察後、一旦臨床診断で届出後にでも、検査診断で確定診断をしていただけるようお願い致します。

定点把握の対象

- 1 **A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**: 例年夏にかけて流行が見られています。第 20 週は定点当り 2.23 でした。行政区別では、港北区 5.29、青葉区 3.86、緑区 3.75、保土ヶ谷区 3.40 と高めです。全国では 1.82、神奈川県(横浜、川崎を除く:以下県域) 1.99、川崎市は 2.63、東京都 1.98 でした。
- 2 **感染性胃腸炎**: 第 20 週では定点当り 6.62 でしたが、過去 5 年間との比較では高めです。行政区別では、緑区 20.00、泉区 15.00 がまだ警報域です。全国では 8.49、県域 7.85、川崎市 9.69、東京都 7.55 でした。
- 3 **水痘**: 第 20 週では定点当り 1.88 でした。行政区別では中区 4.67、神奈川区 3.75、西区 3.33 が高めです。全国では 1.89 と横浜市とほぼ同じですが、県域 1.50、川崎市 1.41、東京都 1.49 でした。
- 4 **伝染性紅斑**: 過去 5 年間と比し、高めで推移していましたが、第 19 週は定点当り 0.55、第 20 週は 1.52 と急増しています。行政区別では泉区 9.00、瀬谷区 7.25、神奈川区 3.25、磯子区 2.25 の 4 区が、国の示す警報の基準を超えています。全国では 0.53、県域 1.84、川崎市 0.47、東京都 0.65 でした。
例年初夏から流行が見られる疾患ですので、今後の推移に注意が必要です。



- 5 **流行性耳下腺炎**: 第 20 週では定点当り 1.18 でした。行政区別では、神奈川区 3.25、緑区 2.75 が高めです。全国では 1.24、県域 1.91、川崎市 0.59、東京都 0.89 でした。
- 6 **性感染症**: 性感染症は、産婦人科系の定点と、泌尿器科・皮膚科系の定点からの報告に基づき、1 か月単位で集計しています。
4 月は、性器クラミジア感染症は男性が 14 例、女性が 19 例でした。性器ヘルペス感染症は、男性が 6 例、女性が 12 例です。尖圭コンジローマは、男性が 7 例、女性が 6 例でした。淋菌感染症は、男性が 6 例でした。

この感染症発生動向調査委員会報告とデータの詳細については、下記のホームページに掲載されていますので、他の記事と合わせてご覧ください。
横浜市衛生研究所ホームページアドレス URL:<http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/>